
テニスの王子様 ~ Trip ~

朱雀

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

テニスの王子様〜Trip〜

【Nコード】

N1725U

【作者名】

朱雀

【あらすじ】

テニスの王子様
トリップ夢小説

キャラ設定

西園寺 美夜璃

さいおんじ みより

中3

クールで大人しいが
笑顔が凄く可愛い

ダークブラウンの髪
青と紫のオッドアイ
169センチ

球技が好きで
よくテニスをしていた

テニスの王子様が大好き
中でも 手塚と真田が好き

家族はいない
生まれた後すぐ
事故で他界した

養子として
金持ちの家に行くが
書齋に閉じ込められた

書齋にあつた

数万もの本を読み

天才児となつた美夜璃

家を継ぐため

なんでもかんでも

やらされて

感極まつた美夜璃は

部屋の窓から自殺した

残酷な日々

今日も私は本を開く

書齋で暇を潰すのは
それしか方法はない

退屈でしかたない

外にできれば

つまらない勉強ばかり

遊びを知らず

ましてや楽しむ事を知らず

マイナスの感情だけが
私のナカを駆け巡る

唯一ある 一つの窓

書齋には珍しい
マンガ本があった

それは“テニスの王子様”

球技が好きな私は

すぐに好きになった本だ

窓から落ちて死ねば

あの世界へ行くのだろうか

私は

窓から落ちた

風圧が私を襲う

怖いくらいの浮遊感

このまま死ぬなら
それでいい

あの世界へ行けたなら

幸せだ…

どうか あの世界へ

行けないだろうか

神との出会い

真っ白な世界

私は死んだのだろうか

「まだ死んでないよう」

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....
.....

「沈黙長いよ!!?」

『神が現れたのならば
誰でも驚くだろう』

「驚いてたのね(苦笑)」

『何のようだ墮神』

「墮神って酷くない!?!?
墮天使みたいな言い方!」

『悪いか?』

「悪いでしょ!!?!?」

『本題に入れ』

「(T^T) テニスの王子様の世界へトリップさせて
あげるよ」

.....
.....

『まじっ...』

「ムジムジ超ムジム」

『じゃあお願いしますわ』

「ムジムジム」

ソニック

『……………』

私はベッドの中

トリップできたのだろうか

「おはよう」

『無駄にTension
高いなGod』

「発音よく言わないでよ」

黙れ

「酷いなあ」

『私はどんな設定に

なっているんだ?』

「うん、君は

青春学園の中等部三年で

一組に転校する

元立海出身で立海のR陣は知り合い 呼び方は君が
呼んでいる呼び方で通るよ真田とは幼なじみね」

『…最高な設定だな… / /』

うわ…

手塚と真田って

ヤバ…………… / / /

「ちなみに俺

兄設定だから?」 『最悪』

「即答!?!」

『今、07:00だけど
学校行くのか?』

「そつだね

今日から行こうか」

.....青学の制服／／／

制服に着替え

その間に神が作った

朝食を食べ

あったテニスバッグを

持って登校した

ちなみに男装した

何故かって？

男テニ入るためだよ

転校

「席着けー」

HRと転校紹介すんぞー」

なんか馴染みやすそうな
先コウだな

「入ってこーい」

ガララッ

『……西園寺…美哉>ミヤ<』

あー 見事な沈黙

まあぶつきらぼうに
名前だけ言っただしな

「キヤアアアアア!?!?」 「カツコイイ!?!?」

うるせえっ

「西園寺の席はあそこだ」 『へーい』

うあつ／／
手塚だ！

『…よろしく』

あーあー

なんでこう
ぶっきらぼうなんだか

「ああ、よろしく頼む。」

／／／
すっげー置鮎さんVoice／／／

「じゃーHR終わり
授業がんばれよー」

えーっと
数学ね つまらんな
寝るか

「オイコラ転校生
寝てんな」

『んあ…ふあああつ』

んだよ気持ち良く
寝てたのに…

「これ解いてみる
寝てた罰だ」

あー？

（うわっあれ高校あたりの問題じゃね？）

（解けねーよなあ）

（頑張れっ西園寺様！）

………

確かに高校問題だが
関係ねーな

『……ん…出来た』

「ちっ…正解だ」

「うおおおお！」

「キヤアアアアア?!」

うっさい?

『……なんなんかね
ったく(ボソツ)』

「……………」

つまらん…

クルクル〜>>ペン回し

テニス部

うつつしゃーー
終わってたぜ

さーと
テニス部行くか

「…西園寺」
『あ?』

うおっ!?
手塚から話しかけられた…

『んだよ』
「テニス部に入るのか?」
『…だったらなんだよ』
「案内しよう」
「…Thank you…」

……

よく俺んに話しかけるな

てか 会話ねえ！

『なあ……』

「なんだ？」

『…強いんだろ

……試合…しないか』

「…いいだろう」

『…Thank you』

早くやりてえな

「今日転校してきた

西園寺だ」

『よろしく、立海から来た西園寺美哉だ』

「よろしく願います!」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1725u/>

テニスの王子様 ~ Trip ~

2011年10月8日19時58分発行